

看板を掲げる

市長として9年。振り返ると大きな課題に立ち向かうため、時に「看板」を掲げてきました。最初は令和2年の「医療対策推進本部」で、大きな

市議会がおわり、今月から新たな市議会がスタートします。現職6人が勇退され、定数22人中、新人6人、元職2人が当選されました。新人、ベテランを問わず、あふれる思いと情熱で議場に入られることと思います。16年前、胸に議員バッヂを着け入場した時の緊張と感慨は今も忘れられません。

「このことだけは」と矜持としていられることがあります。それは、どうしてもこれに取り組みなければならぬ、と信じる時は批判を受け矢面に立ちとうと敢然と立ち向かう。市民に耳が痛いことも正直に語るが、同時に展望も語る。勇気が要りますが、そこが試され所であるはず。新人市議のみなさんには、大いに思いを掲げ新風を送ってもらいたい。旗幟鮮明であれ。私とは時にライバルの様でもありますが、共に市を前進させようとする同志。心から活躍を期待します。

市は、それに続く看板を先月市長室入口に掲げました。「次世代交通推進本部」と「観光戦略推進本部」の二つです。どちらも本部長には市長が就き、現場の旗振り役を今春から着任した小高直弘特命副市長が担

今後は市長。立場は変わりましたが、「このことだけは」と矜持としていられることがあります。それは、どうしてもこれに取り組みなければならぬ、と信じる時は批判を受け矢面に立ちとうと敢然と立ち向かう。市民に耳が痛いことも正直に語るが、同時に展望も語る。勇気が要りますが、そこが試され所であるはず。新人市議のみなさんには、大いに思いを掲げ新風を送ってもらいたい。旗幟鮮明であれ。私とは時にライバルの様でもありますが、共に市を前進させようとする同志。心から活躍を期待します。

【問合せ】保健課 ☎773・6811

救急医療 ~夜間などに困ったときは~

電話相談

時 19:00~翌朝8:00

日曜・祝日は24時間対応

・新潟県救急医療電話相談

対 15歳以上

☎025・284・7119 (#7119でも可)

・新潟県小児救急医療電話相談

対 15歳未満

☎025・288・2525 (#8000でも可)

LINEで相談「AI救急相談アプリ」

救急医療の相談や緊急度の判定ができます。

全国版救急受診アプリ「Q助(きゅーすけ)」

緊急度判定を支援し、利用できる医療機関や受診手段の情報を提供します。事前にアプリをダウンロードして、いざというときに備えましょう。

休日・夜間救急 連絡先

・南魚沼市民病院 ☎788・1222

・魚沼基幹病院 ☎777・3200

・齋藤記念病院(脳神経外科救急) ☎773・5111



AI救急相談アプリ



総務省消防庁ウェブサイト



市ウェブサイト

健康ひろば

骨髄バンクドナー登録にご協力ください

白血病や血液疾病治療のための「骨髄移植」などにはそれを提供していただける人(ドナー)が必要です。

対象年齢 18歳以上54歳以下の人

最寄りの窓口 南魚沼保健所(要予約)

受付日時 第2・4火曜日 午前9時~11時

予約先 南魚沼地域振興局 健康福祉環境部

医薬予防課 ☎772・8142

(月~金 8:30~17:15)

ドナー登録会

日時 11月19日(水) 13:30~16:00

会場 北里大学新潟キャンパス(献血と同時開催)

市の助成事業

骨髄等移植ドナー支援事業として、市内在住で骨髄などの提供を行ったドナーに対し、そのための入院・通院などの日数×2万円(上限14万円)を助成しています。

詳しくは



市ウェブサイト